

# かんたん設置ガイド

## JUSTIO

複合機

# MFC-9340CDW

## はじめにお読みください

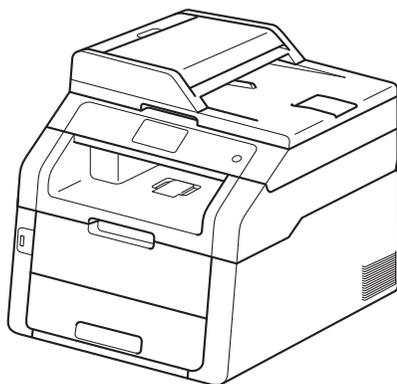
本製品を使用するには、本製品を設置し、お使いのコンピューターにドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。



### CD-ROM

付属のCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

- ・ユーザーズガイド 応用編
- ・ユーザーズガイド パソコン活用編
- ・ユーザーズガイド ネットワーク編



## 困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ユーザーズガイド 基本編 4章「困ったときには」で調べる

2 サポート ブラザー  ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる  
<http://solutions.brother.co.jp/>

## ブラザーマイポータル

オンラインユーザー登録をお勧めします。  
<https://myportal.brother.co.jp/>

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

# brother

STEP1

接続・設置する



STEP2

コンピューター  
に接続する



USB接続

Windows®

Macintosh



有線LAN接続

Windows®

Macintosh



無線LAN接続

Windows®

Macintosh

## 付 録

# ユーザーズガイドの構成

準備しましょう

電源の注意事項を知りたい	停電のときの注意事項を知りたい	安全にかかわるいろいろな注意事項を知りたい
設置場所の注意事項を知りたい	トナーの注意事項を知りたい	
設置して使用できる状態にしたい	コンピューターに接続して、プリンターやスキャナーとして使えるようにしたい	簡単にネットワークに接続して、複数のコンピューターでファクス、プリント、スキャンをしたい
必要な設定をしたい		

まずは使ってみましょう

使用できる用紙を知りたい	コンピューターからプリントしたい (基本)	消耗品を交換したい
ファクスしたい (基本)		お手入れのしかたを知りたい
電話帳を作成したい	スキャンしたい (基本)	トラブルを解決したい
コピーしたい (基本)	USBからプリントしたい	リサイクルについて知りたい
短縮ダイヤルなどを使って簡単に宛先を指定したい		

もっと便利に使ってみましょう

使える機能や設定変更できる機能を制限して管理したい(セキュリティ)	いろいろなファクス送受信をしたい ファクスを転送したい	ナンバー・ディスプレイ機能を使いたい
コンピューターからプリントしたい(応用)	コンピューター上にアドレス帳を作成したい	さまざまな設定をコンピューターから行いたい(リモートセットアップ)
コンピューターでファクスを送受信したい	いろいろな方法でスキャンしたい	
ネットワークに接続して複数のコンピューターでファクス、プリント、スキャンをしたい	ネットワーク設定を手動で行いたい ネットワークにかかわるトラブルを解決したい	分からない用語を調べたい
携帯端末から直接プリントしたい	スキャンしたデータを携帯端末に直接取り込みたい	

知りたいことを  
すばやく  
探しましょう

基本から応用までまとめて探したい	いろいろなファクス送受信をしたい	短縮ダイヤルなどを使って簡単に宛先を指定したい
音量を設定したい	電話帳を作成したい	
使える機能や設定変更できる機能を制限して管理したい (セキュリティ)	ファクスを転送したい ナンバー・ディスプレイ機能を使いたい	送信履歴などレポートを表示、印刷したい 文字の入力方法を知りたい

- 冊子、CD-ROMは本製品に同梱されています。
- 画面で見るマニュアル（HTML形式）と各種説明書 PDF マニュアルは、サポートサイト（ブラウザソリューションセンター）からダウンロードできます。（<http://solutions.brother.co.jp/>）

## 安全にお使いいただくために



冊子

安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項を説明しています。必ずはじめにお読みください。また、なくさないように注意し、いつでも確認できる場所に保管してください。

## かんたん設置ガイド <本書>



冊子

本製品を使用するための準備（設置、基本的な設定、コンピューターへの接続の方法、ネットワーク環境設定など）を説明しています。

## ユーザーズガイド 基本編



冊子

基本的なコピー、ファクス、プリント、スキャンのしかたについて説明しています。また、本製品の電話帳の登録・編集方法やトラブル対処方法についても説明しています。いつでも手にとって見られる場所に保管してください。

## ユーザーズガイド 応用編



CD-ROM

全体にかかわる各種設定、ファクス応用機能、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを説明しています。

## ユーザーズガイド パソコン活用編



CD-ROM

コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナー、ファクスとして使用する方法や便利な使いかた（ControlCenter）について説明しています。

## ユーザーズガイド ネットワーク編



CD-ROM

ネットワーク環境で使用するための設定や、コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナー、ファクスとして使用する方法を説明しています。また、ネットワーク環境での用語や環境についての概要などを説明しています。

## Googleクラウドプリントガイド（PDF形式） [ダウンロード](#)

本製品にGoogleアカウント情報を登録し、Googleクラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。

## モバイルプリント&スキャンガイド（PDF形式） [ダウンロード](#)

Brother iPrint&Scan用

Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。（Windows® PhoneはPDFファイル印刷には対応していません。）

## AirPrintガイド（PDF形式） [ダウンロード](#)

Mac OS X v10.7.x、10.8.x、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。

## クラウド接続ガイド（PDF形式） [ダウンロード](#)

オンラインストレージに画像や文書をスキャンしてアップロードするときの各種設定、また保存されているデータのプリント方法について説明しています。

## Wi-Fi Direct™ガイド（PDF形式） [ダウンロード](#)

Wi-Fi Direct™対応の携帯端末と本製品を無線LANアクセスポイントなしで接続する方法を説明しています。



## 画面で見るマニュアル（HTML形式） [ダウンロード](#)

ユーザーズガイド基本編、応用編、パソコン活用編、ネットワーク編の他に、全体にかかわる各種設定、ファクス応用機能、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを説明しています。マニュアルの検索機能を使用して、知りたいことをすばやく探すことができます。

# 目次

ユーザズガイドの構成 .....	2
目次 .....	4
本書の表記 .....	7
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします .....	7
消耗品の回収リサイクルについて .....	8
<b>STEP1 接続・設置する .....</b>	<b>9</b>
付属品を確認する .....	9
梱包材を取り外す .....	12
記録紙をセットする .....	14
電話機コードを接続する .....	16
電源コードを接続する .....	17
日付と時刻をセットする（時計セット） .....	18
名前とファクス番号を登録する（発信元登録） .....	19
入力できる文字 .....	20
文字の入力方法 .....	21
受信モードを選ぶ .....	22
<b>STEP2 コンピューターに接続する .....</b>	<b>23</b>
<b>USB接続 .....</b>	<b>24</b>
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合） .....	24
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合） .....	26
<b>有線LAN接続 .....</b>	<b>28</b>
セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項 .....	28
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合） .....	28
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合） .....	30
<b>無線LAN接続 .....</b>	<b>34</b>
必要な機器と無線 LAN 環境を確認する .....	34
無線 LAN の設定について .....	35
セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項 .....	37
一時的に USB ケーブルを使って無線 LAN を自動設定する （Windows®/Macintosh） .....	38
操作パネルから無線 LAN の手動設定をする （Windows®/Macintosh/ モバイル機器） .....	41
WPS/AOSS™ 機能を使って無線 LAN の自動設定をする （Windows®/Macintosh/ モバイル機器） .....	43
困ったときは（トラブル対処方法） .....	44
無線設定時の文字入力について .....	47
セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項 .....	47
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合） .....	48
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合） .....	50

<b>付 録</b> .....	<b>53</b>
<b>ネットワーク設定の確認と初期化</b> .....	<b>53</b>
ウェブブラウザで管理する .....	53
ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット） .....	53
ネットワーク設定リストを印刷する.....	54
<b>色補正と色ずれ補正</b> .....	<b>55</b>
色補正.....	55
色ずれ補正 .....	55
<b>CD-ROM内のユーザズガイドを見るときは</b> .....	<b>56</b>
Windows® の場合 .....	56
Macintosh の場合 .....	57
Adobe® Reader® で PDF ファイルを開く（Windows® 8）.....	57
<b>商標について</b> .....	<b>58</b>
<b>消耗品について</b> .....	<b>59</b>
消耗品の購入方法.....	60

- この機器は、クラスB情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口」までご連絡ください。
- お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- 本製品の設置上の警告・注意事項は、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、正しく設置してください。
- 電話帳に登録した内容、メモリに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（⇒ユーザーズガイド 応用編「レポート・リスト」、「メモリに受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電氣的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本製品のメモリに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 付属品などを紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く 9:00～12:00 13:00～17:00）

## 本書の表記

Windows® 8をご使用の方は、コンピューターの画面をタップするか、マウスを使用するか選択することができます。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
<b>！ 重要</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 <b>注意</b>	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
 <b>補足</b>	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
 「XXX」	ユーザーズガイド 基本編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド 応用編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド パソコン活用編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
【XXX】	本製品の画面内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

## ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本体にトラブルがあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

### 補足

ダウンロード・操作手順の詳細については、<http://solutions.brother.co.jp/>へ。

## 消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット ・ ベルトユニット ・ 廃トナーボックス

[http://brother.jp/product/support\\_info/printer/recycle/index.htm](http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm)

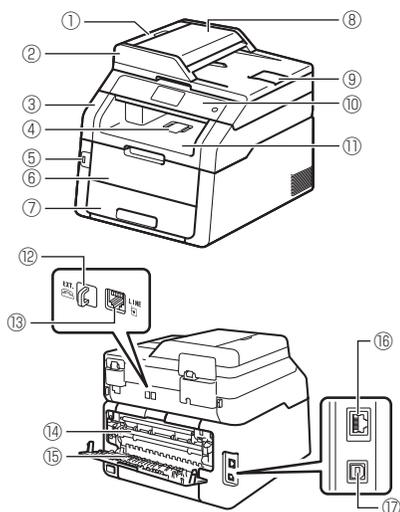
ブラザー 回収

検索

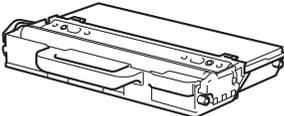
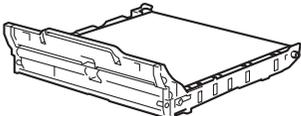
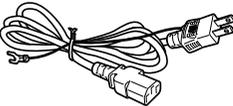


## 付属品を確認する

万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、お客様相談窓口にご連絡ください。



- ① ADF(自動原稿送り装置)カバー
- ② ADF(自動原稿送り装置)
- ③ トップカバー
- ④ 排紙ストッパー
- ⑤ USBメモリ差込口
- ⑥ 手差しスロットカバー
- ⑦ 記録紙トレイ
- ⑧ 原稿トレイ
- ⑨ 原稿ストッパー
- ⑩ 操作パネル
- ⑪ 上面排紙トレイ
- ⑫ 外付け電話(EXT.)端子
- ⑬ 回線接続(LINE)端子
- ⑭ 定着ユニットカバー
- ⑮ バックカバー(背面排紙トレイ)
- ⑯ 10BASE-T/100BASE-TXポート
- ⑰ USBポート

 <p>ユーザーズガイド 基本編</p>	 <p>かんたん設置ガイド (本書)</p>	 <p>安全にお使いいただくために</p>
 <p>CD-ROM</p>	 <p>ドラムユニット&amp; トナーカートリッジ* (ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)</p>	 <p>廃トナーボックス*</p>
 <p>ベルトユニット*</p>	 <p>電話機コード</p>	 <p>保証書</p>
 <p>電源コード</p>		

※お買い上げ時にあらかじめ取り付けられています。

接続・  
設置する

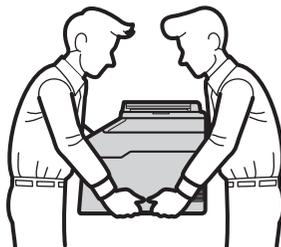
コンピューター  
に接続する



付録

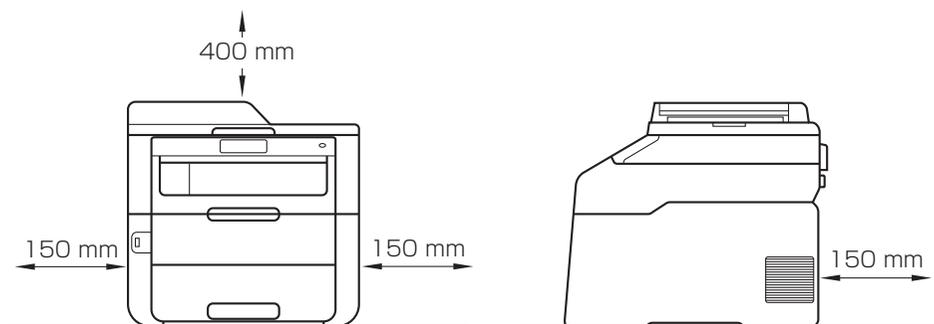
## ⚠ 警告

- 本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手が届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息の恐れがあります。
- 本製品は20kg以上です。本製品を持ち運ぶ際は、安全のため必ず2人以上で前後からお持ちください。
- 本製品を置くときは、指をはさまないように注意してください。



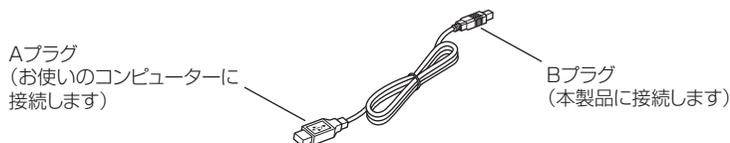
## ⚠ 注意

本製品を設置するときは、下記のスペースを確保してください。



## 注意

- 本製品を引越などで移動させるときには、移動中の本製品の破損を防ぐため購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド基本編「本製品を再梱包するときは」を参照してください。
- 本製品とコンピューターをつなぐケーブルは同梱されていません。利用するケーブルをお買い求めください。
  - USBケーブル  
2.0 m以下のUSBケーブルを推奨します。



- LANケーブル  
10BASE-T/100BASE-TXでご使用の際は、カテゴリ5 (10BASE-T/100BASE-TX用) 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

## 梱包材を取り外す

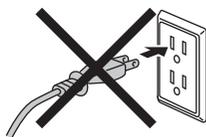
箱から本製品を取り出した後、本体内部にセットされている保護部材および梱包材を取り除きます。箱や取り外した部品は廃棄せずに保管してください。

### ⚠ 注意

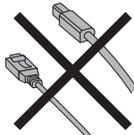
乾燥剤を誤って食べないでください。

### ! 重要

- この時点では、まだ電源コードを接続しないでください。

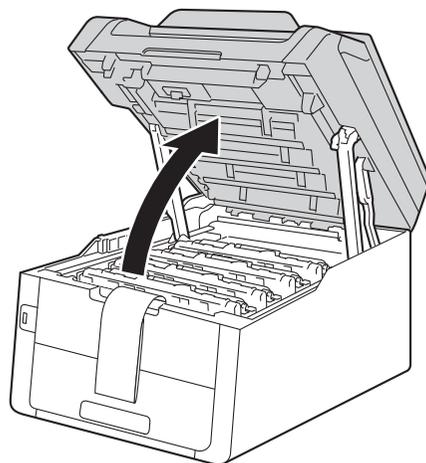


- USBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

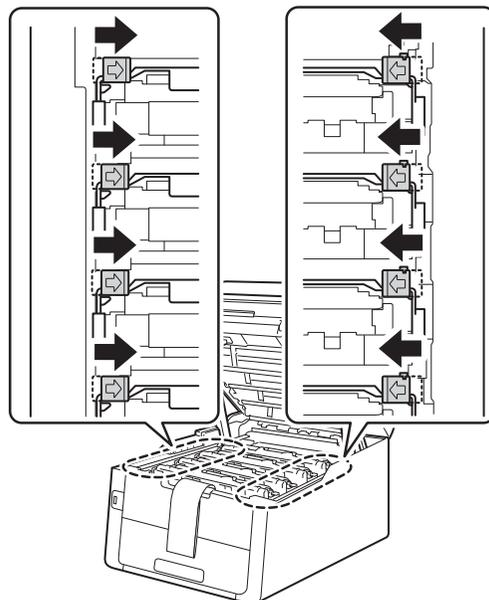


- 1 本製品の外側に貼られているテープをはがし、原稿台ガラスをカバーしている保護部材とフィルムをはずす

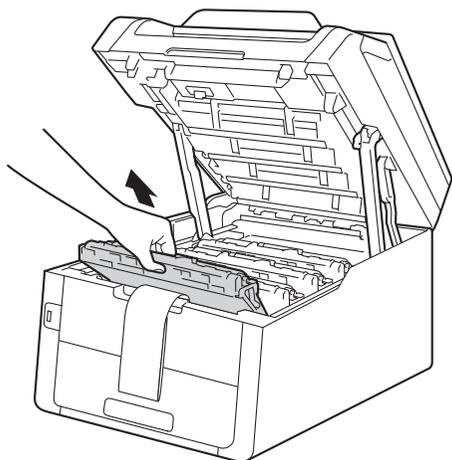
- 2 ハンドル部を持ち上げ、トップカバーを完全に開ける



- 3 黄色のドラムユニットのロック（8ヶ所）を矢印の方向へスライドさせる

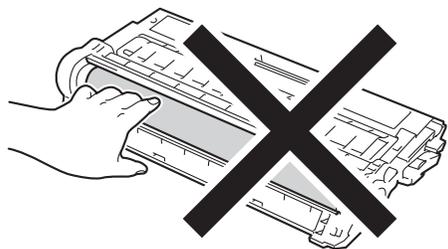


**4** 4つのドラムユニット&トナーカートリッジをすべて取り出す

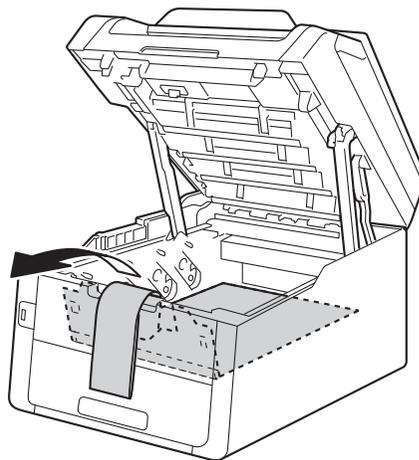


**! 重要**

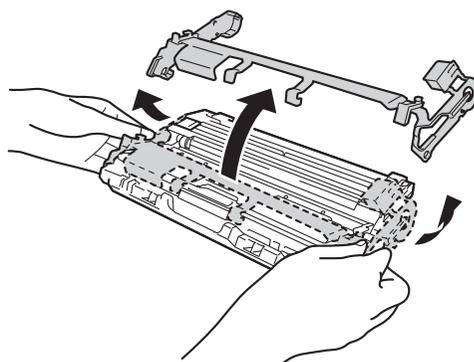
印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。



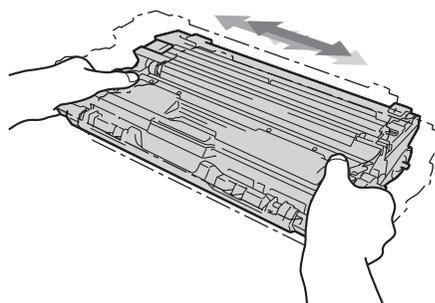
**5** ベルトユニットから橙色の保護部材を取り外す



**6** ドラムユニット&トナーカートリッジから橙色の保護部材を取り外す



**7** トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右にゆっくりと5、6回振る



接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

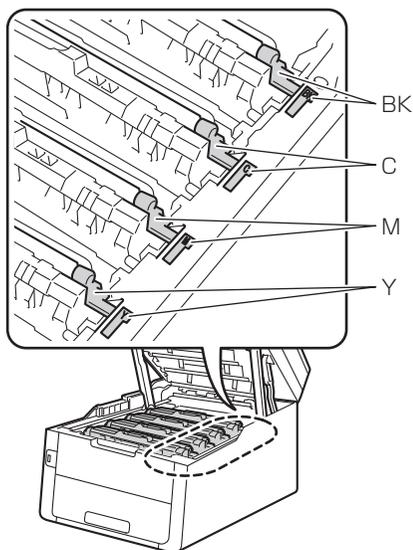
Macintosh

付録

## 8 4つのドラムユニット&トナーカートリッジをすべて取り付ける

装着したトナーカートリッジの色と本製品のラベルの色が一致していることを確認します。

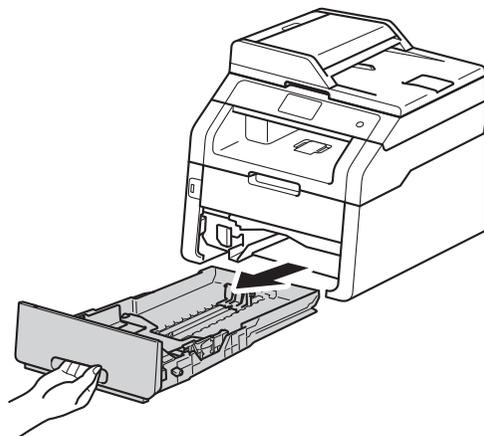
BK：ブラック C：シアン  
M：マゼンタ Y：イエロー



## 9 トップカバーを閉じる

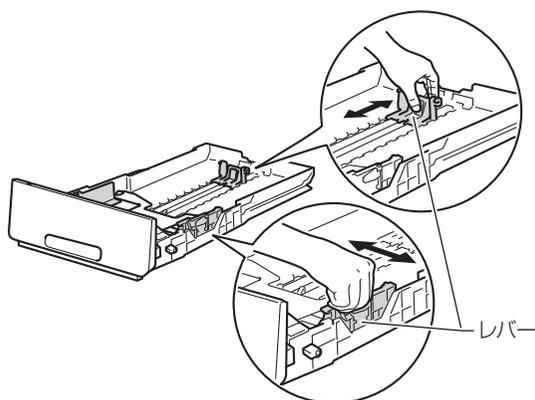
## 記録紙をセットする

### 1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

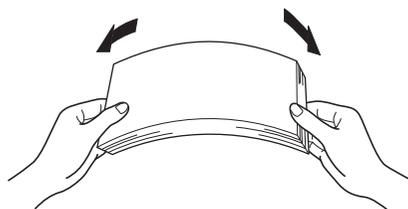


### 2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせる

- レバーをつまみながら使用する記録紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

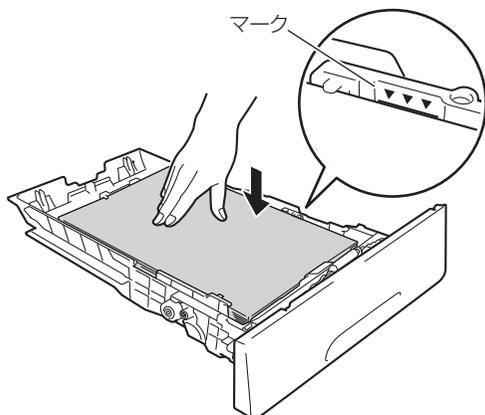


### 3 記録紙をよくさばく



#### 4 印刷面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



#### 注意

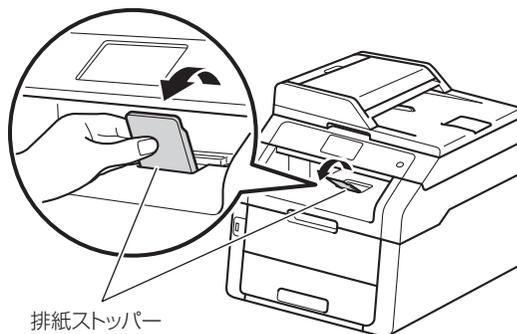
- 記録紙に折り目やしわがないか確認し、数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- 記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。
- 記録紙トレイの内部にラベルなどを貼らないでください。紙づまりや給紙ミスの原因になります。

#### 補足

- ハガキは記録紙トレイに30枚までセットできます。
- A4 (80g/m<sup>2</sup> の普通紙) で記録紙トレイに約 250 枚セットできます。

#### 5 記録紙トレイを本製品に戻す

#### 6 排紙ストッパーを開く



#### 補足

使用可能な記録紙の詳細は、⇒「ユーザーズガイド 基本編」を参照してください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB



有線  
LAN



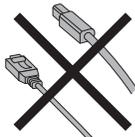
無線  
LAN

付録

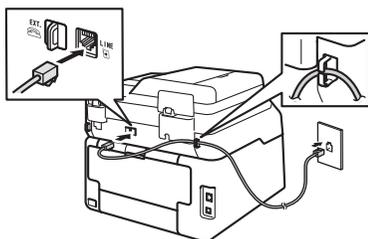
## 電話機コードを接続する

### ！重要

この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。



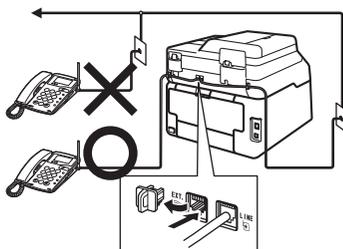
- 1 電話機コードの一方を背面の LINE 端子に差し込み、もう一方を壁側の電話機コンセントに差し込む



### ！重要

電話機コードは EXT. 端子ではなく、必ず LINE 端子に接続してください。

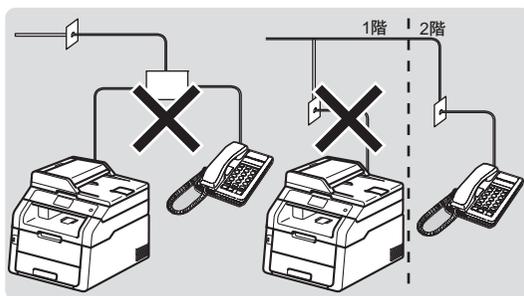
- お使いの電話機を本製品と接続してご使用になる場合は、本製品背面の外付け電話端子 (EXT.) に付いているキャップを外して接続します。



- 本製品に接続した電話機を外付け電話機と呼んでいます。

### 注意

- 外付け電話端子に接続できる電話機は、1台だけです。
- ファクス付き電話は接続できません。
- ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を外付け電話機として接続する場合は、本製品のナンバー・ディスプレイの設定を【外付け電話優先】にしてください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「ナンバー・ディスプレイ設定」を参照してください。
- ブランチ接続 (並列接続) はしないでください。ブランチ接続 (並列接続) をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。
  - ファクスを送ったり受けたりしているときに、ブランチ接続 (並列接続) されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
  - 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないことがあります。
  - 並列電話機から本製品への転送はできません。
  - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンなどのサービスが正常に動作しません。

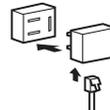


### 補足

- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話機キャップを購入してください。



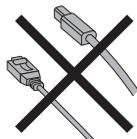
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。



# 電源コードを接続する

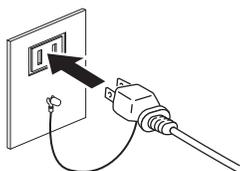
## ！重要

この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

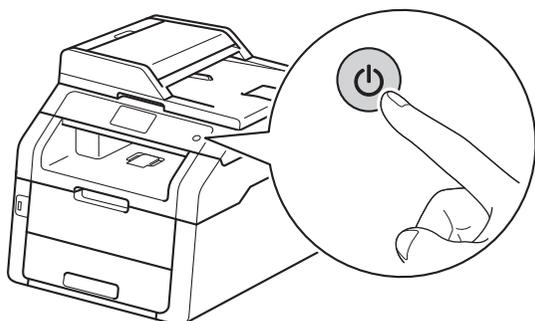


### 1 電源コードを本製品に接続する

### 2 電源プラグをコンセントに差し込む



### 3 電源ボタンを押してONにする



- 回線種別の自動設定が始まります。
- 自動設定が終わると、設定された回線種別が2秒間画面に表示されます。

## ！重要

電源投入した直後に、画面に触れないでください。  
エラーを起こすことがあります。

## ⚠警告

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
- 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

## 注意

- 画面に【設定できませんでした】と表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていない可能性があります。電話機コードを正しく接続してください。詳しくは、⇒16ページ「電話機コードを接続する」を参照してください。また、電話回線上の他の機器が正しく接続されていない可能性があります。他の機器の接続や電源の状態を確認してください。それでも改善しない場合は、「回線からのツー音（ダイヤルトーン）がありません」とご利用の電話会社へお問い合わせください。電話機コードを接続しない場合は、を押して画面の指示に従って接続を中止してください。
- 構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。自動で回線種別の設定ができなかったときは、手動で回線種別を設定してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド応用編「手動で回線種別を設定する」を参照してください。
- ダイヤル回線10PPSを使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。

## 補足

本製品を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンター、スキャナーなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「手動で回線種別を設定する」を参照してください。どの回線種別を設定しても構いません。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## 日付と時刻をセットする（時計セット）

発信元登録を行うと、ファクス送信したときに、ここでセットした日付と時刻が相手側の記録紙に印刷されます。日付と時刻は画面に表示されます。

1 を押す

2  2014.01.01 00:00 を押す

3 【日付】を押す

4 年号（西暦の下2桁）を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す

例：2013年の場合は【1】、【3】



5 月（2桁）を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す

例：8月の場合は【0】、【8】



6 日付（2桁）を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す

例：21日の場合は【2】、【1】



7 【時刻】を押す

8 時刻（24 時間制）を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す

例：午後3時25分の場合は  
【1】、【5】、【2】、【5】



9 を押す

補足

入力を間違えたときは、またはを使って修正する文字にカーソルを移動し、正しい文字を入力し直してください。

# 名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

ファクス送信したときに、ここでセットした名前とファクス番号が相手側の記録紙に印刷されます。

1 を押す

2 【全てのメニュー】を押す

3 上下にフリック、または【▲】/【▼】を押して、画面をスクロールし、【初期設定】を押す

4 上下にフリック、または【▲】/【▼】を押して、画面をスクロールし、【発信元登録】を押す

5 【ファクス】を押す

6 ファクス番号を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す



7 【電話】を押す

8 電話番号を画面に表示されているテンキーを使用して入力し、【OK】を押す



9 【名前】を押す

10 名前を画面に表示されているキーボードを使用して入力し、【OK】を押す



## 補足

- ファクス番号と電話番号は、20桁まで登録できます。カッコ【()】、ハイフン【-】は登録できません。
- 名前は漢字10文字（ひらがな/カタカナ20文字）まで登録できます。
- 入力を間違えたときは、またはを使って修正する文字にカーソルを移動し、を押して削除後、正しい文字を入力し直します。途中の文字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動して入力し直してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」を参照してください。
- 電話とファクスを同一回線（1番号）で使用している場合は、ファクス番号と電話番号に同じ番号を入力してください。

11 を押す

## 補足

リモートセットアップ機能を利用すると、コンピューターから発信元を登録することもできます。詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「リモートセットアップ」を参照してください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB



有線  
LAN



無線  
LAN

付録

## 入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。入力できる文字の種類は設定項目によって異なります。

### ひらがな/漢字入力



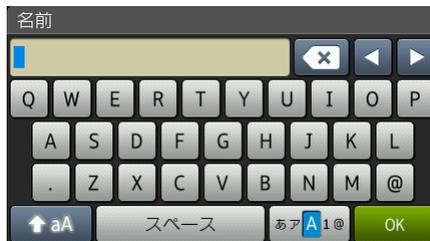
ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお あいうえお	【ま】	まみむめも
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよやゆよ
【さ】	さしすせそ	【ら】	らりるれる
【た】	たちつとっ	【わ】	わをん
【な】	なにぬねの	【ー】	ー
【は】	はひふへほ	【° °】	(濁点、半濁点)

### カタカナ入力



ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ アイウエオ	【マ】	マミムメモ
【カ】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨヤユヨ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【タ】	たちつとっ	【ワ】	ワヲン
【ナ】	ナニヌネノ	【ー】	ー
【ハ】	ハヒフヘホ	【° °】	(濁点、半濁点)

### アルファベット入力



ボタン	入力できる文字
【A】 ~ 【Z】	A~Z
【.]】	. (ピリオド)
【@】	@
【スペース】	スペース (空白)

### 数字入力



ボタン	入力できる文字
【0】 ~ 【9】	0~9

### 記号入力



ボタン	入力できる文字
【!】 ~ 【.]】	!~_ (アンダーバー)
【スペース】	スペース (空白)

## 文字の入力方法

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	～、 ～、 ～、 ～、 ～を押す
文字の種類を切り替える	を押す (ひらがな→カタカナ →アルファベット→数字 →記号→ひらがな)
アルファベットの大文字と小文字を切り替える	を押す
カーソルを左右に移動する	を押す
文字を削除する	を押す <ul style="list-style-type: none"> <li>カーソルが文字列の最後の後方にあるときは、カーソルの左の1文字を削除する</li> <li>カーソルが文字列上にあるときは、カーソル位置の1文字を削除する</li> </ul>
文字を挿入する	を押してカーソルを移動し、文字を入力する
ひらがなを漢字に変換する	を押して、漢字を選択します。 (漢字項目が多い場合は、上下にフリック、または  /  を押して漢字を選択します。)
スペース(空白)を入れる	を押す
同じボタンで続けて文字を入力する	を押してカーソルを1文字分移動させて入力する
入力した文字を確定させる	を押す

### 補足

- 変換範囲を変更することはできません。
- 文字の入力の詳細については、⇒「ユーザーズガイド 応用編」を参照してください。

接続・  
設置する

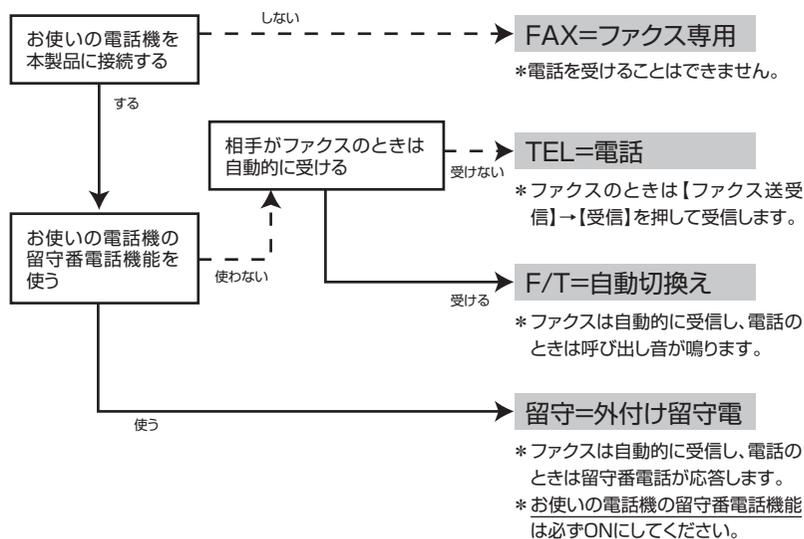
コンピューター  
に接続する



付録

## 受信モードを選ぶ

お使いの電話機を本製品に接続するかどうか、また電話機の留守番電話機能を使うかどうかによってファクスの受信のしかたを設定します。設定する受信モードは以下の図を見て選んでください。



詳しくは、⇒ユーザズガイド 基本編「受信モードの種類」を参照してください。

1 を押す

2 【全てのメニュー】を押す

3 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して【ファクス】を押す

4 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して【受信設定】を押す

5 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して【受信モード】を押し、受信モードを選択する

受信モードは、【FAX=ファクス専用】、【F/T=自動切換え】、【留守=外付け留守電】、【TEL=電話】から選択します。

6 を押す

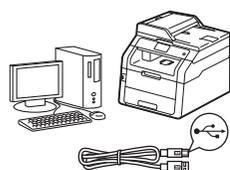
# コンピューターに接続する

本書は、次のOSでの接続方法について説明しています。

Windows® XP Home/XP Professional/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®, Windows® 7、Windows® 8、Mac OS X v 10.6.8、10.7.x、10.8.x

## 補足

- Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008/2008 R2/2012、Linux®をお使いの方は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- 最新ドライバーがサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（<http://solutions.brother.co.jp/>）  
ただし、サポートサイト上のドライバーに付属のソフトウェアは含まれません。付属のソフトウェアはCD-ROMからインストールしてください。CD-ROMドライブ搭載（外付け可）のコンピューターをお持ちでない場合は、付属のソフトウェアをご利用いただけません。

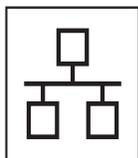
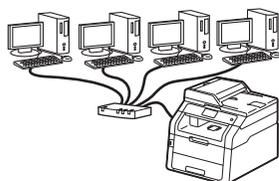


### USBケーブルで接続する場合

コンピューターに直接本製品をつなぎます。

Windows®の場合 ⇒24ページ

Macintoshの場合 ⇒26ページ

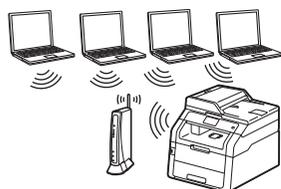


### LANケーブルで接続する場合

ルーター・ハブなどに本製品を有線でつなぎます。

Windows®の場合 ⇒28ページ

Macintoshの場合 ⇒30ページ



### 無線LANで接続する場合

無線LANアクセスポイントに本製品を無線でつなぎます。

⇒34ページ

## 補足

Wi-Fi Direct™ を使って、iOS 機器、Android™ 機器または Windows® Phone を本製品と接続する場合は、⇒「Wi-Fi Direct™ガイド」を参照してください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（<http://solutions.brother.co.jp/>）

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## USB接続

### ドライバーとソフトウェアをインストールする (Windows®の場合)

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。

インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。

USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

### ！ 重要

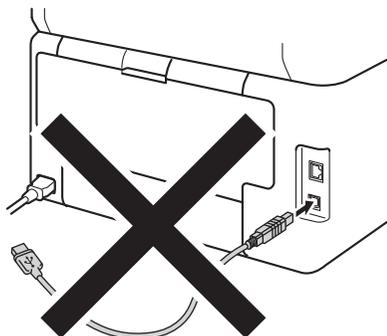
- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- 画面は、使用している OS により異なります。

### 1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

### 2 本製品の電源を長押しして電源をOFFにし、USBケーブルが接続されていないことを確認する

すでにUSBケーブルが接続されている場合は、取り外してください。



### 3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

#### 補足

- ブラウザ画面が自動的に表示されない場合は、[コンピューター (マイ コンピュータ)] をクリックします。(Windows® 8 の場合：タスクバー上の [ ] をクリックし、左側のナビゲーションバーで [コンピューター] をクリックします。) CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。
- Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8 でユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、インストールが継続するように選択してください。

### 4 モデル名をクリックする

### 5 [インストール] をクリックする



使用許諾契約の画面が表示されたときは、内容を確認してから [はい] をクリックして進んでください。

#### 補足

ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順3からインストールをやり直してください。

### 6 [USBケーブル] を選択し、[次へ] をクリックする

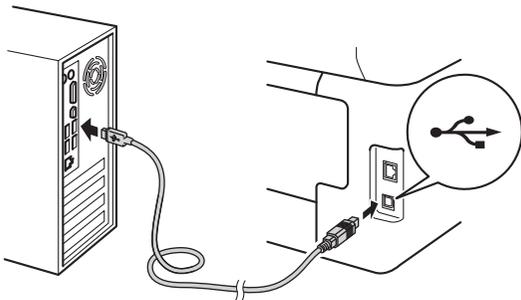
#### 補足

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し [次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] のチェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

## 7 表示される画面に従って操作すると、ケーブル接続画面が表示される



## 8 USBケーブルを本製品の表示のあるUSBポートに接続し、続いてコンピューターのUSBポートに接続する



## 9 本製品の電源ボタンを押して電源をONにする 自動的にインストールが再開されます。

### 補足

- インストールが再開されると、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。
- Windows®セキュリティ画面が表示されたときは、チェックボックスを選択して [インストール] をクリックし、インストールを完了させてください。
- しばらく待ってもインストールが再開されない場合は、コンピューターと本製品のUSBケーブルを接続しなおしてください。それでもインストールが再開されない場合は、[キャンセル] をクリックしてケーブル接続画面を閉じ、修復インストールを行ってください。

## 10 ユーザー登録をする場合は [本製品ユーザー製品のオンライン登録] をクリックし、画面上の手順に従ってユーザー登録を行う

後でユーザー登録をする場合は、[次へ] をクリックしてください。

## 11 セットアップ完了画面が表示されたら、設定したい項目のチェックボックスをチェックし、[次へ] をクリックする

## 12 [完了] をクリックして、コンピューターを再起動する

再起動後は、アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンしてください。

### 補足

ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、次のいずれかの操作を行います。

- Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7の場合  
[スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW] を選択し、[インストール診断ツール] をクリックします。
- Windows® 8の場合  
デスクトップ上の [スタート] をダブルクリックし、プルダウンメニューをクリックし、お使いのモデル名を選択します (まだ選択していない場合)。左側のナビゲーションバーで [ツール] をクリックします。

後の操作は画面の指示に従ってください。

### OK! インストールが完了しました。

### 補足

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- XML Paper Specification プリンタードライバのご案内  
XML Paper Specification プリンタードライバは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista®, Windows® 7、Windows® 8 専用のプリンタードライバです。サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードできます。  
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## ドライバーとソフトウェアをインストールする (Macintoshの場合)

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。

インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

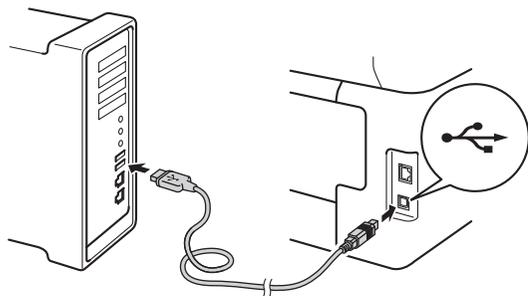
### ！重要

- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- Mac OS X 10.6.7以前をお使いの方は、Mac OS X v 10.6.8、10.7.x、10.8.xにアップグレードしてください。
- 最新ドライバーとMac OS Xの情報については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照してください。（<http://solutions.brother.co.jp/>）

### 1 Macintoshの電源を入れる

アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

### 2 USBケーブルを本製品のUSBポートに接続し、続いてMacintoshのUSBポートに接続する



### 注意

USBケーブルは、キーボードのUSBポートや電源供給なしのUSBハブ経由で接続しないでください。本製品とMacintoshをUSBケーブルで直接接続してください。

### 3 本製品の電源がONになっていることを確認する

### 4 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、デスクトップ上の[BROTHER]をダブルクリックする

### 5 [Start Here OSX] をダブルクリックする



### 6 モデル名を選択し、[次へ] をクリックする

### 7 [USBケーブル] を選択し、[次へ] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

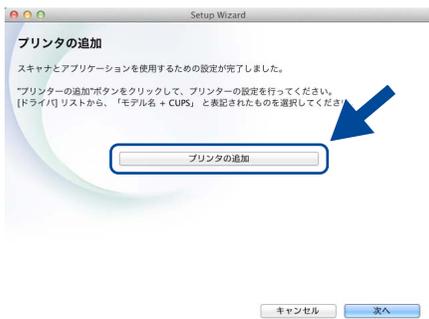
### 補足

インストールが完了するまで数分かかります。

### 8 以下の画面が表示されたら本製品を選び [次へ] をクリックする



## 9 以下の画面が表示されたら [プリンタの追加] をクリックする



## 10 本製品を選択し、[追加] をクリックする



### 補足

BR-Script3プリンタドライバーを追加する場合は、ポップアップメニューから[プリンタソフトウェアを選択]を選択します

## 11 [次へ] をクリックする



**OK!** インストールが完了しました。  
続いて Presto! PageManager をインストールします。手順 12 に進んでください。

## 12 サービスとサポート画面で [Presto! PageManager] をクリックして、ソフトウェアをインストールする



画面の指示に従って、インストールを進めてください。  
Presto! PageManager がインストールされます。  
Presto! PageManager をインストールしない場合は、[次へ] をクリックして終了します。

### 補足

Presto! PageManager をインストールすると、ControlCenter2にOCR機能が追加されます。書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作をすることができます。

**OK!** インストールが完了しました。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する

Windows®

USB

Macintosh

Windows®

有線  
LAN

Macintosh

Windows®

無線  
LAN

Macintosh

付録

## 有線LAN接続

### セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

### 注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

### 補足

ウイルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧ください。ソフトウェアの提供元にご相談ください。

### ドライバーとソフトウェアをインストールする (Windows®の場合)

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

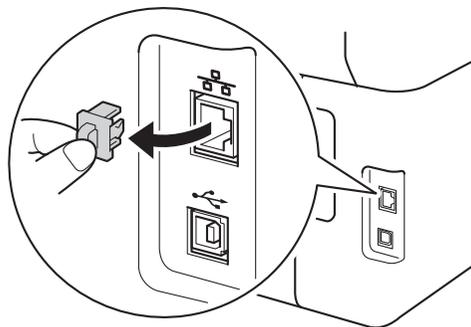
### ！重要

- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- 画面は、使用している OS により異なります。

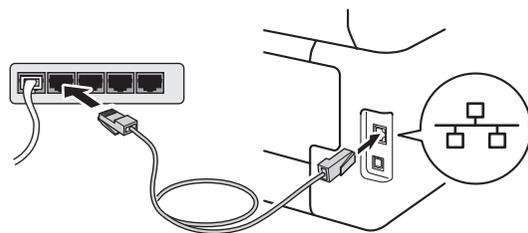
### 1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

### 2 保護キャップを 表示のあるイーサネットポート (LANポート) から取り外す



### 3 LANケーブルを本製品の 表示のあるイーサネットポート (LANポート) とハブの空いているポートに接続する



### 4 本製品の電源が ON になっていることを確認する

## 5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

### 補足

- プラザ画面が自動的に表示されない場合は、[コンピューター (マイ コンピュータ)] をクリックします。(Windows® 8 の場合：タスクバー上の  をクリックし、左側のナビゲーションバーで [コンピューター] をクリックします。)  
CD-ROMドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。
- Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8 でユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、インストールが継続するように選択してください。

## 6 モデル名をクリックする

## 7 [インストール] をクリックする



使用許諾契約の画面が表示されたときは、内容を確認してから [はい] をクリックして進んでください。

### 補足

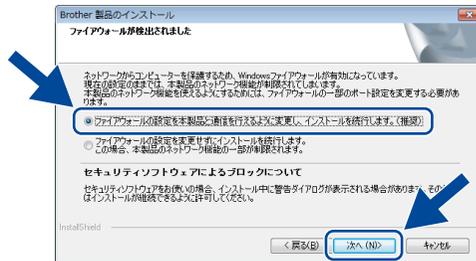
ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順5からインストールをやり直してください。

## 8 [有線LAN接続 (イーサネット)] を選択し、[次へ] をクリックする

### 補足

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し [次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] のチェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

## 9 ファイアウォール検出画面が表示された場合は、[ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックする



Windows® ファイアウォールを使用していない場合は、以下のネットワークポートを追加してください。追加方法については、お使いのファイアウォールソフトの取扱説明書をご覧ください。

- ネットワークスキャン：  
UDPポート 54925
- ネットワークPCファクス受信：  
UDPポート 54926

ポートを追加してもネットワーク接続の問題が解決しない場合：UDPポート 161、137

## 10 自動的にインストールが継続する

### ！ 重要

インストール中は、表示されるウィンドウを閉じないでください。すべてのウィンドウが表示されるまでに、数分かかることがあります。

### 補足

- ネットワーク上で製品が見つかった場合は、リストが表示されます。  
本製品を選択し、[次へ] をクリックしてください。
- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。
- IPアドレスを調べるときは「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒54ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- Windows®セキュリティ画面が表示されたときは、チェックボックスを選択して [インストール] をクリックし、インストールを完了させてください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB



有線  
LAN



無線  
LAN

付録

## 11 ユーザー登録をする場合は [本ユーザー製品のオンライン登録] をクリックし、画面上の手順に従ってユーザー登録を行う

後でユーザー登録をする場合は、[次へ] をクリックしてください。

## 12 セットアップ完了画面が表示されたら、設定したい項目のチェックボックスをチェックし、[次へ] をクリックする

## 13 [完了] をクリックして、コンピューターを再起動する

再起動後は、アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンしてください。

### 補足

ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、次のいずれかの操作を行います。

- Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7の場合  
 ([スタート]) - [すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW LAN] を選択し、[インストール診断ツール] をクリックします。
- Windows® 8の場合  
 デスクトップ上の  をダブルクリックし、プルダウンメニューをクリックし、お使いのモデル名を選択します (まだ選択していない場合)。左側のナビゲーションバーで [ツール] をクリックします。

後の操作は画面の指示に従ってください。

**OK!** インストールが完了しました。

### 補足

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- XML Paper Specification プリンタードライバーのご案内  
 XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードできます。  
[\(http://solutions.brother.co.jp/\)](http://solutions.brother.co.jp/)

## ドライバーとソフトウェアをインストールする (Macintoshの場合)

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

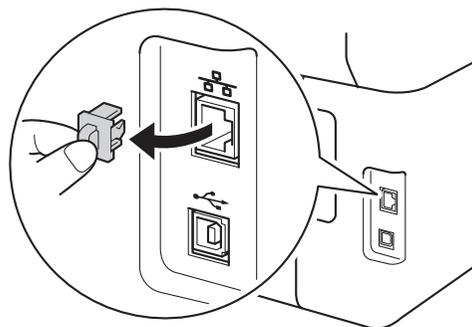
### ! 重要

- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- Mac OS X 10.6.7 以前をお使いの方は、Mac OS X v 10.6.8、10.7.x、10.8.x にアップグレードしてください。
- 最新ドライバーとMac OS Xの情報については、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) を参照してください。  
[\(http://solutions.brother.co.jp/\)](http://solutions.brother.co.jp/)

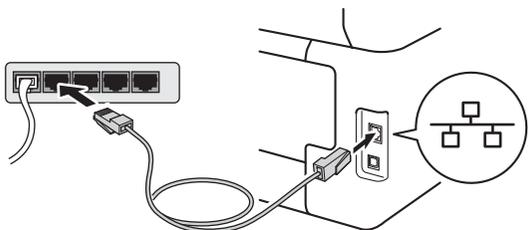
## 1 Macintoshの電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

## 2 保護キャップを 表示のあるイーサネットポート (LANポート) から取り外す



- 3** LANケーブルを本製品の  表示のあるイーサネットポート（LANポート）とハブの空いているポートに接続する



- 4** 本製品の電源が ON になっていることを確認する

- 5** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、デスクトップ上の[BROTHER]をダブルクリックする

- 6** [Start Here OSX] をダブルクリックする



- 7** モデル名を選択し、[次へ] をクリックする

- 8** [有線LAN接続（イーサネット）] を選択し、[次へ] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

**補足**

インストールが完了するまで数分かかります。

- 9** 以下の画面が表示されたら本製品を選び [次へ] をクリックする



**補足**

- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、ネットワーク設定を確認してください。
- 同じモデル名が2つ以上ある場合は、IPアドレスをもとに本製品を選択します。
- IPアドレスを調べるときは「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒54ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- 以下の画面が表示された場合、お使いのMacintoshの名前（最大半角15文字）を入力し、[次へ] をクリックします。



【スキャン】を押したとき、スキャナー機能のオプションを選択したときに入力した内容が本製品の画面に表示されます。詳しくは、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用編」を参照してください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB  
Windows®  
Macintosh



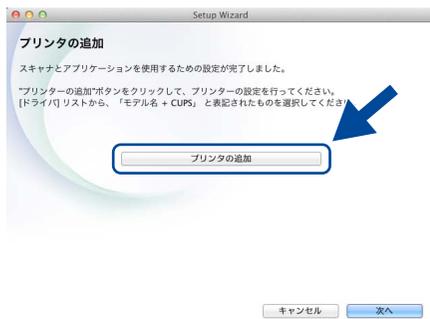
有線  
LAN  
Windows®  
Macintosh



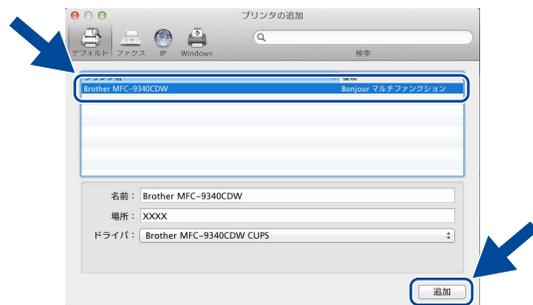
無線  
LAN  
Windows®  
Macintosh

付録

## 10 以下の画面が表示されたら【プリンタの追加】をクリックする



## 11 本製品を選択し、【追加】をクリックする



### ●OS X v10.8.xの場合

【ドライバ】プルダウンメニューから【Brother MFC-9340CDW CUPS】を選択する

### 補足

BR-Script3プリンタドライバーを追加する場合は、ポップアップメニューから【プリンタソフトウェアを選択】を選択します。

## 12 【次へ】をクリックする



OK! インストールが完了しました。続いて Presto! PageManager をインストールします。手順 13 に進んでください。

## 13 サービスとサポート画面で【Presto! PageManager】をクリックして、ソフトウェアをインストールする



画面の指示に従って、インストールを進めてください。

Presto! PageManager がインストールされます。

Presto! PageManager をインストールしない場合は、【次へ】をクリックして終了します。

### 補足

Presto! PageManager をインストールすると、ControlCenter2にOCR機能が追加されます。書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作をすることができます。

OK! インストールが完了しました。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

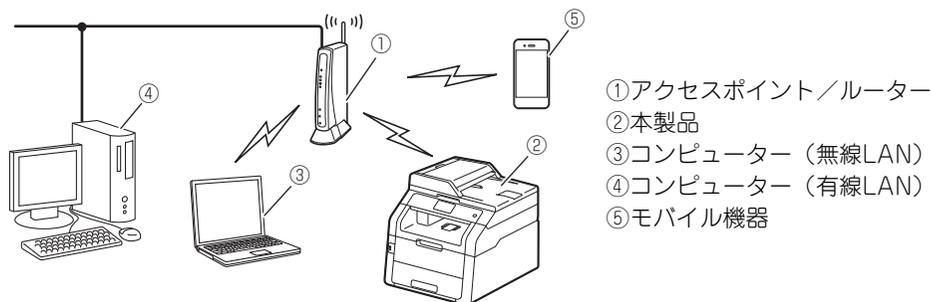
付録

## 無線LAN接続

### 必要な機器と無線LAN環境を確認する

本製品は、無線LANアクセスポイントを経由する無線LAN（インフラストラクチャモード）環境に接続できます。以下の環境が整っていることを確認してください。

対応OSなど、必要な環境については、無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。



### 補足

- 本書では、インフラストラクチャモードの無線LAN環境の場合の接続方法について説明しています。アドホックモード（無線LANアクセスポイントを経由せずに使うモード）で無線LANをお使いの場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- IEEE 802.1xを使用する場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

### 無線LAN環境で使用する場合の注意点

#### ●設置に関する注意

- 本製品の近くに、微弱な電波を発生する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線LANアクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

#### ●通信に関する注意

環境によっては、有線LAN接続やUSB接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線LANまたはUSB接続で印刷することをおすすめします。

### 注意

- アクセスポイントの接続、設定については、お使いのアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANの設定に失敗した場合や、再インストールする場合は、本製品のネットワーク設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、⇒53ページ「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）」を参照してください。
- 本製品では、有線LANと無線LANを同時に使用できません。
- 本製品にUSBメモリが差し込まれていないことを確認してください。
- ADSLモデム、またはひかり電話対応機器（ルーター機能付）の環境に無線LANルーターなどを追加接続している場合は、追加のルーターのDHCP機能などをOFFにしてください。詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

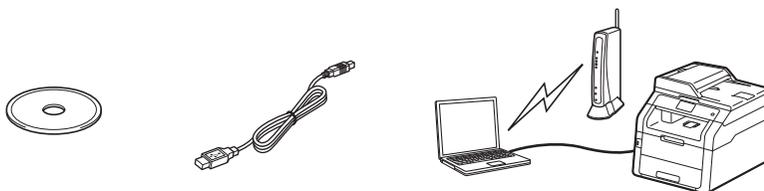
コンピューター	アクセスポイントに無線LANまたは有線LANで接続されており、ネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
無線LANアクセスポイント (無線LANルーターなど)	IEEE802.11b/g/nに対応した製品が必要です。

## 無線LANの設定について

無線LANの設定方法は、3つあります。環境を確認して設定をしてください。  
操作 ② と操作 ③ は、画面上の  を押すと無線LANのセットアップを開始します。



### 1 付属のCD-ROMとUSBケーブルを使って自動設定をする (Windows®/Macintosh)



付属のCD-ROMとUSBケーブルを使って無線LANの自動設定をする方法 ( ① ) をおすすめします。

#### 注意

- 無線LANの接続をするため、一時的にUSBケーブルを使う必要があります。(USBケーブルは本製品に同梱されていないため、必要に応じお買い求めください)
- Windows® XP の場合やコンピュータと無線LANアクセスポイントを有線LANで接続している場合は、自動設定ができません。無線LANの設定をするためSSIDとネットワークキーを調べ、以下の太枠内に記入してください。SSIDおよびネットワークキーがわからないままでは、無線LANの設定は行えません。必ず調べてください。

SSID※1 (ネットワーク名)	
ネットワークキー※2 (セキュリティキー/ 暗号化キー)	

※1：無線ネットワークの名前。ESSID、ESS-IDとも呼ばれています。

※2：WEPキーや事前共有キーとも呼ばれています。

- SSIDとネットワークキーは本製品からは調べることができません。お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。それでもわからない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

**USBケーブルをお持ちの方は、⇒38ページ「一時的にUSBケーブルを使って無線LANを自動設定する(Windows®/Macintosh)」へ進み、本製品の設定を行います。**  
**お持ちでない方は、操作 ② または ③ に進みます。**

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する

Windows®  
USB  
Macintosh

Windows®  
有線  
LAN  
Macintosh

Windows®  
無線  
LAN  
Macintosh

付録

## 2 SSIDとネットワークキーを本製品の操作パネルから入力して手動設定する (Windows®/Macintosh/モバイル機器)

お使いの無線LANアクセスポイント／ルーターがWPS (Wi-Fi Protected Setup™) または、AOSS™ に対応していない場合は、下表のネットワーク設定情報を書き留めてください。  
SSIDおよびネットワークキーがわからないままでは、手動設定は行えません。必ず調べてください。

SSID※1 (ネットワーク名)	
ネットワークキー※2 (セキュリティキー／ 暗号化キー)	

※1：無線ネットワークの名前。ESSID、ESS-IDとも呼ばれています。

※2：WEP キーや事前共有キーとも呼ばれています。

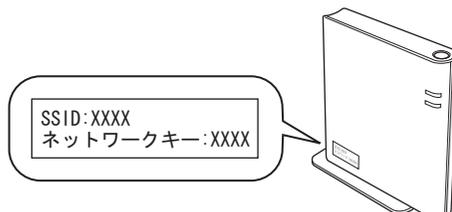
### 注意

SSIDとネットワークキーは本製品からは調べることができません。お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。それでもわからない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

**SSIDとネットワークキーを確認し、その情報を書き留めたら、⇒41ページ「操作パネルから無線LANの手動設定をする (Windows®/Macintosh/モバイル機器)」へ進み、本製品で設定を行います。**

### 無線LANセキュリティ情報 (SSIDとネットワークキー) の調べかた

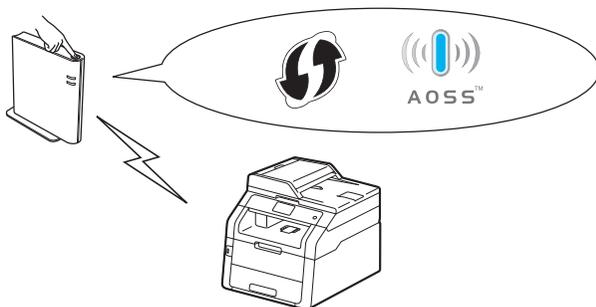
- 初期設定の SSID は、無線 LAN アクセスポイントにシールで貼られていたり、無線 LAN アクセスポイントのメーカー名や型番である可能性があります。取扱説明書の記載と照合してください。



- セキュリティ情報の調べかたは、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書に記載があります。よくお読みください。
- 上記の方法でセキュリティ情報がわからない場合は、無線LANアクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

### 3 WPSまたはAOSS™機能を使って自動設定する (Windows®/Macintosh/モバイル機器)

お使いの無線LANアクセスポイントに、以下のロゴマークが付いている場合、本製品と無線LANアクセスポイント（無線LANルーターなど）の接続・設定をかんたんに行うことができます。



#### 補足

お使いの無線LANアクセスポイントがWPSまたはAOSS™に対応しているかどうか分からない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

**WPSまたはAOSS™に対応している場合は、⇒43ページ「WPS/AOSS™機能を使って無線LANの自動設定をする（Windows®/Macintosh/モバイル機器）」へ進み、本製品で設定を行います。**

#### セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

#### 注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

#### 補足

ウイルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧ください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## 一時的に USB ケーブルを使って無線 LANを自動設定する (Windows®/Macintosh)

### ！ 重要

- 無線LANの接続をするため、一時的にUSBケーブルを使う必要があります。(USBケーブルは本製品に同梱されていないため、必要に応じお買い求めください)
- Windows® XPの場合やコンピューターと無線LANアクセスポイントを有線LANで接続している場合は、自動設定ができません。無線の設定をするためSSIDとネットワークキーが必要です。⇒35ページを参照してください。

### 補足

- 本説明は、Windows®の画面を例に記載しています。画面は使用しているOSにより異なります。
- IEEE 802.1xを使用する場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

## 1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

### 補足

#### Windows®の場合

- モデル名をクリックしてください。
- ブラウザ画面が自動的に表示されない場合は、[コンピューター(マイ コンピュータ)]をクリックします。(Windows® 8の場合：タスクバー上の  をクリックし、左側のナビゲーションバーで[コンピューター]をクリックします。) CD-ROMドライブをダブルクリックし、[start.exe]をダブルクリックして画面を表示させてください。
- Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8でユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、インストールが継続するように選択してください。

## 2 プリンタードライバーをインストールする

### ●Windows®の場合

[インストール] をクリックする



使用許諾契約の画面が表示されたときは、内容を確認してから [はい] をクリックして進んでください。

### ●Macintoshの場合

デスクトップの [BROTHER] をダブルクリックし、[Start Here OSX] をダブルクリックする



モデル名を選択し、[次へ] をクリックしてください。

### 3 [無線LAN接続] を選択し、[次へ] をクリックする

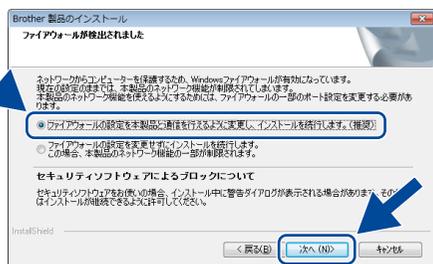


- Windows® の場合は、手順4へ進んでください。
- Macintoshの場合は、手順5へ進んでください。

#### 【補足】 Windows® の場合

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し [次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BRScript3 プリンタードライバー] チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

### 4 ファイアウォール検出画面が表示された場合は、[ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックする

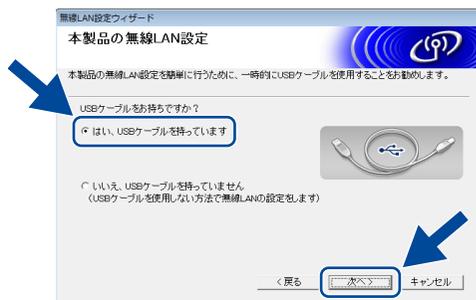


Windows®ファイアウォールを使用していない場合は、以下のネットワークポートを追加してください。追加方法については、お使いのファイアウォールソフトの取扱説明書をご覧ください。

- ネットワークスキャン：  
UDPポート 54925
- ネットワークPCファクス受信：  
UDPポート 54926

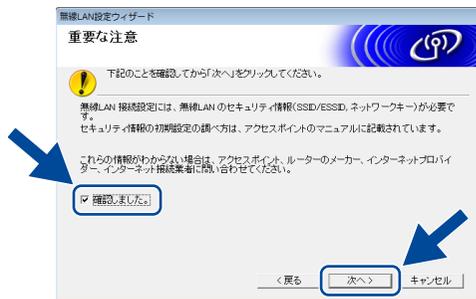
ポートを追加してもネットワーク接続の問題が解決しない場合：UDPポート 161、137

### 5 [はい、USBケーブルを持っています] を選択し、[次へ] をクリックする



#### 【補足】

重要な注意画面が表示された場合は、内容を読み、セキュリティ情報 (SSID/ESSID、ネットワークキー) を確認後、[確認しました。] のチェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックしてください。



### 6 一時的に本製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する



### 7 画面表示の有無を確認する

- お客様の環境により、設定手順が異なります。
- 確認画面が表示された場合は、チェックボックスにチェックを入れ [次へ] をクリックし、手順8へ進んでください。
  - 確認画面が表示されない場合は、手順9へ進んでください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

## 8 接続するSSIDが表示された場合、[はい] にチェックを入れ [次へ] をクリックする



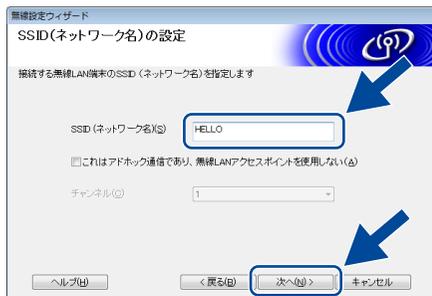
手順11へ進んでください。

## 9 接続可能な無線LANアクセスポイントが表示されるので、35 ページで記入したSSIDを選択し、[次へ] をクリックする

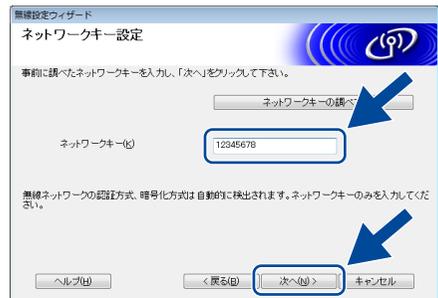


### 補足

- リストに何も表示されない場合、以下を確認して [再検索] をクリックしてください。
  - 無線LANアクセスポイントの電源が入っている
  - SSIDが送信されている
  - 本製品と無線LANアクセスポイントを近づける
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを送信しない場合、[詳細] をクリックし手動で設定することができます。[SSID (ネットワーク名)] を入力して [次へ] をクリックしてください。



## 10 35ページで記入した [ネットワークキー] を入力し、[次へ] をクリックする

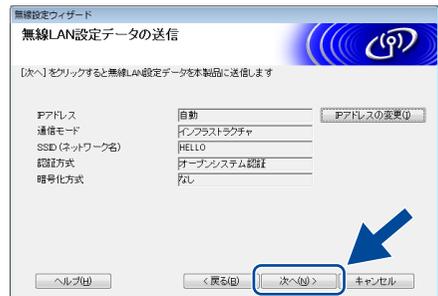


### 補足

認証および暗号化の設定がされていない場合、警告画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。

## 11 無線LAN設定を確認し、[次へ] をクリックする

設定内容が本製品に送られます。



### 補足

- [キャンセル] をクリックした場合、設定は変更されません。
- 本製品の IP アドレスを手動で入力する場合、[IP アドレスの変更] をクリックし IP アドレスを入力してください。
- 接続失敗画面が表示されたら [再設定] をクリックしてください。

## 12 本製品とコンピューターのUSBケーブルを抜いて、[次へ] をクリックする



**OK!** 無線LANの設定が完了しました。  
本製品の画面に無線LANの電波状態を示すインジケータが表示されます。

引き続きドライバーとソフトウェアのインストールを行ってください。

Windows®をお使いの方は、  
49ページの手順8へお進みください

Macintoshをお使いの方は、  
51ページの手順7へお進みください

操作パネルから無線LANの手動設定をする  
(Windows®/Macintosh/モバイル機器)

### ! 重要

操作を開始する前に36ページで記入した無線LAN設定を準備してください。

### 補足

IEEE 802.1xを使用する場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

1 画面上の  を押し、【無線接続ウィザード】を押す

2 【無線LANをオンにしますか?】が表示されたら【はい】を押す

セットアップが開始され、SSIDが検索されます。利用可能なSSIDのリストが表示されるまで数分かかります。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

### 3 SSID のリストが表示されたら、上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押してスクロールし、36 ページで記入したSSIDを押し、【OK】を押す

- ネットワークキーが必要な認証および暗号化方式の場合は、手順4へ進んでください。
- 認証方式がオープンシステム認証で暗号化なしの場合は、手順6へ進んでください。
- 無線LANアクセスポイントがWPSに対応している場合

【選択されたアクセスポイントはWPS自動設定に対応しています 自動接続しますか?】が表示されたら、【はい】を押してください。(【いいえ(手動)】を選択した場合、手順4へ進み、ネットワークキーを入力します。)

【アクセスポイントのWPSボタンを押してください 操作ができたら【次へ】を押して進んでください】と表示されたら、無線LANアクセスポイントのWPSボタンを押し、【次へ】を押します。手順6へ進んでください。

- 無線ネットワークに対応している IEEE 802.1xを使用している場合、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを送信しない場合、手動で設定することができます。⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

#### 補足

SSIDのリストに何も表示されない場合、以下を確認し手順1からやり直してください。

- 本製品と無線LANアクセスポイントを近づける
- 無線LANアクセスポイントの電源が入っているか確認する

### 4 画面に表示されているテンキー、またはキーボードを使用して、36 ページで記入したネットワークキーを入力し【OK】を押す

- 入力した文字を消すときは、**[X]**を押します。数字、または記号を入力する場合は、入力したい数字、または記号ボタンが表示されるまで**[1]**を繰り返し押し、入力したい数字、または記号ボタンを押してください。**[↵]**を押すごとに、小文字、大文字の順で表示されます。
- 入力できる文字については、⇒47ページ「無線設定時の文字入力について」を参照してください。

### 5 【設定を適用しますか?】が表示されたら【はい】を押す

### 6 無線LAN接続結果を画面とWLANレポート(無線LANレポート)で確認する

WLANレポート(無線LANレポート)が、自動で印刷されます。接続に失敗した場合、⇒44ページ「困ったときは(トラブル対処方法)」を参照してください。

### 7 【OK】を押す

- OK!** 無線LANの設定が完了しました。  
本製品の画面に無線LANの電波状態を示すインジケーターが表示されます。

引き続きドライバーとソフトウェアのインストールを行ってください。

Windows®をお使いの方は、48ページ

Macintoshをお使いの方は、50ページ

#### 補足

モバイル機器ユーザーは、お使いになる機能のユーザーズガイドをダウンロードしてご確認ください。  
サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)からダウンロードできます。  
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

## WPS/AOSS™ 機能を使って無線 LAN の自動設定をする (Windows®/Macintosh/モバイル機器)

無線 LAN アクセスポイント (ルーターなど) が WPS、または AOSS™ に対応しているか確認してください。

### 補足

PIN 方式で設定したい場合は、⇒「ユーザズガイド ネットワーク編」を参照してください。

## 1 本製品と無線 LAN アクセスポイントを近づける

本製品と無線 LAN アクセスポイントを近づける距離は、メーカーの取扱説明書を参照してください。

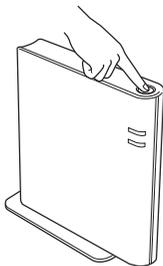
## 2 画面上の を押し、[WPS/AOSS] を押す

## 3 【無線 LAN をオンにしますか?】が表示されたら【はい】を押す

セットアップが開始されます。

## 4 【アクセスポイントの WPS/AOSS ボタンを押してください 操作ができたら OK ボタンを押してください】が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントの WPS または、AOSS™ ボタンを数秒間押す

無線 LAN アクセスポイントのボタンについては、メーカーの取扱説明書を参照してください。



## 5 【OK】を押す

## 6 無線 LAN 接続結果を画面と WLAN レポート (無線 LAN レポート) で確認する

WLAN レポート (無線 LAN レポート) が、自動で印刷されます。接続に失敗した場合、⇒ 44 ページ「困ったときは (トラブル対処方法)」を参照してください。

## 7 【OK】を押す

**OK!** 無線 LAN の設定が完了しました。  
本製品の画面に無線 LAN の電波状態を示すインジケータが表示されます。

引き続きドライバーとソフトウェアのインストールを行ってください。

Windows®をお使いの方は、48ページ

Macintoshをお使いの方は、50ページ

### 補足

モバイル機器ユーザーは、お使いになる機能のユーザズガイドをダウンロードしてご確認ください。サポートサイト (プラザソリューションセンター) からダウンロードできます。  
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

### 困ったときは（トラブル対処方法）

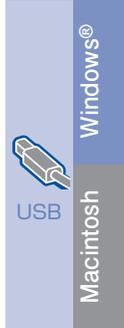
WLANレポート（無線LANレポート）に「Connection : Failed」が印刷されている場合、エラーコードを確認して下記の対処を行ってください。

エラーコード	意味	解決方法
TS-01	無線LAN設定が有効になっていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>本製品にLANケーブルが接続されていませんか？</b> 本製品からLANケーブルを抜いてください。</li> <li>● <b>無線LANの設定をオンにしていますか？</b> 無線LAN設定をオンにしてください。               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. を押す</li> <li>2. 【ネットワーク】を押す</li> <li>3. 【無線LAN】 → 【無線接続ウィザード】を押す</li> <li>4. 【無線LANをオンにしますか？】が表示されたら【はい】を押す</li> </ol> </li> </ul>
TS-02	無線LANアクセスポイントが見つかりませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>無線LANアクセスポイントの電源は入っていますか？</b> 電源を入れてください。</li> <li>● <b>無線LANアクセスポイントが正常に動作していますか？</b> 無線LANを内蔵したコンピューターでインターネットに接続できるかお試しください。 接続できない場合は、無線LANアクセスポイントが正常に動作していない可能性があります。</li> <li>● <b>無線LANアクセスポイントと本製品が離れ過ぎていませんか？間に障害物はありませんか？</b> 本製品を見通しの良い場所へ移動させたり、できるだけ無線LANアクセスポイントに近づけてください。 また、セットアップ時は1m以内に近づけてお試しください。</li> <li>● <b>近くに無線LANに影響を及ぼすものはありますか？</b> 本製品の近くに、他の無線LANアクセスポイントやコンピューター、Bluetooth対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話がある場合は離してください。</li> <li>● <b>アクセス制限を設定していませんか？</b> 無線LANアクセスポイントのMACアドレスフィルタリング機能を使用している場合は、本製品のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに登録して、通信を許可してください。</li> <li>● <b>無線LANのセキュリティ情報（SSID、認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定は正しいですか？</b> 手動で設定した場合、間違って入力されているかもしれません。正しい無線LANのセキュリティ情報を確認して、設定し直してください。 ⇒36ページ「無線LANセキュリティ情報（SSIDとネットワークキー）の調べかた」を参照してください。</li> </ul>

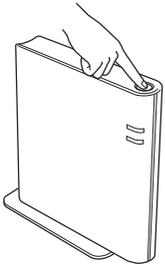
エラーコード	意味	解決方法												
TS-03	アクセスポイントのSSID/認証方式/暗号化方式/ユーザーID/ネットワークキーの設定が間違っています。	<p>● <b>アクセスポイントのセキュリティ情報の設定は正しいですか？</b>            入力したネットワーク設定が間違っている可能性があります。ネットワークの設定を再度確認してください。</p> <p>● <b>アクセスポイントのSSID/認証方式/暗号化方式/ユーザーID/ネットワークキーの設定は正しいですか？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無線 LAN アクセスポイント（ルーターなど）の取扱説明書を参照してください。</li> <li>最初の SSID は、メーカー名またはモデル名の可能性があります。再度、確認してください。</li> <li>セキュリティ情報がわからない場合、無線 LAN アクセスポイントのメーカー、システム管理者、または契約しているプロバイダーにお問い合わせください。</li> <li>ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、暗号化キーの可能性があります。再度、確認してください。</li> <li>無線 LAN アクセスポイントが SSID を送信しない場合、手動で設定することができます。⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。</li> </ul>												
TS-04	無線 LAN アクセスポイントで使用されている認証方式、暗号化方式が、本製品でサポートしていません。	<p>無線 LAN アクセスポイントの認証方式と暗号化方式を変更してください。インフラストラクチャモードの無線 LAN 環境の場合、本製品がサポートする無線 LAN アクセスポイントの認証方式、暗号化方式は以下のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="412 890 1016 1132"> <thead> <tr> <th>認証方式</th> <th>暗号化方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">WPA-PSK</td> <td>TKIP</td> </tr> <tr> <td>AES</td> </tr> <tr> <td>WPA2-PSK</td> <td>AES</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンシステム認証</td> <td>WEP</td> </tr> <tr> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>共有キー認証</td> <td>WEP</td> </tr> </tbody> </table> <p>サポートされている認証方式、暗号化方法に変更しても解決しないときは、無線 LAN のセキュリティ情報が正しく設定されていません。正しい情報を確認して、設定し直してください。            IEEE 802.1xを使用する場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。</p> <p>アドホックモード（無線 LAN アクセスポイントを経由せずに使うモード）の無線 LAN をお使いの場合は、コンピューターの無線 LAN の認証方式と暗号化方式を変更してください。            認証方式はオープンシステム認証、暗号化方式は optional WEP のみサポートしています。            詳しくは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の「よくあるご質問（Q&amp;A）」をご覧ください。            (<a href="http://solutions.brother.co.jp/">http://solutions.brother.co.jp/</a>)</p>	認証方式	暗号化方式	WPA-PSK	TKIP	AES	WPA2-PSK	AES	オープンシステム認証	WEP	なし	共有キー認証	WEP
認証方式	暗号化方式													
WPA-PSK	TKIP													
	AES													
WPA2-PSK	AES													
オープンシステム認証	WEP													
	なし													
共有キー認証	WEP													
TS-05	SSID とネットワークキーの設定が間違っています。	<p>● <b>無線 LAN のセキュリティ情報（SSID、ネットワークキー）の設定は正しいですか？</b>            ネットワークキーの、大文字、小文字は区別されます。認証されないときは、ネットワークキーが間違っていないか確認してください。            ※ 無線 LAN アクセスポイントに複数の WEP キー（WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 など）を設定している場合、本製品では 1 番目の WEP キーのみ使用できます。</p>												

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

エラーコード	意味	解決方法
TS-06	無線LANのセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定が間違っています。	<p>● <b>無線LANのセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定は正しいですか？</b> 正しい無線LANのセキュリティ情報（認証方式/暗号化方式/ネットワークキー）をTS-04の表を参考に確認して、設定し直してください。 ※ 無線LANアクセスポイントに複数のWEPキー（WEPキー 1、WEPキー 2、WEPキー 3、WEPキー 4など）を設定している場合、本製品では1番目のWEPキーのみ使用できます。</p>
TS-07	WPS/AOSS™ を実行している無線LANアクセスポイントが見つかりません。	<p>WPSまたはAOSS™対応の無線LANアクセスポイントを使用している場合、本体と無線LANアクセスポイントの両方の操作が必要です。無線LANアクセスポイントの操作方法は、お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。また、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカー、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。</p> <p>● <b>お使いの無線LANアクセスポイントは、WPS機能またはAOSS™機能対応機器ですか？</b> WPS/AOSS™機能対応機器は、無線LANアクセスポイントに右記のようなロゴマークが貼り付けられていたり、パッケージや取扱説明書に記載があります。 お使いの無線LANアクセスポイントが、WPSまたはAOSS™機能対応機器であることを確認してください。</p> <div style="text-align: right;">    </div>
TS-08	WPS/AOSS™ を実行している無線LANアクセスポイントが複数見つかりました。	<p>近くで別のWPS/AOSS™ の設定が行われています。干渉を避けるため、数分後にやり直してください。</p> <p>● <b>近くで別の無線機器を使用していないですか？</b> 近隣などですでに別の無線機器が導入されているときは、電波干渉を避けるために無線LANアクセスポイントのチャンネル番号をできるだけ離して（推奨：チャンネル番号5以上）設定してください。</p>

## 無線設定時の文字入力について

無線LANの設定では、画面に表示されたテンキー、またはキーボード(ボタン)から文字入力が必要な場合があります。

英字(アルファベット)、数字、記号など、ボタンの種類の切り替えを行う場合は、**[Fn+@]**を押してください。

**[Fn+@]**を押すごとに、英字(アルファベット)ボタン→数字ボタン→記号ボタン→英字(アルファベット)ボタン→・・・の順にボタンの表示が切り替わります。

**[Fn+aA]**を押すと大文字と小文字が切り替わります。



### ● スペースを入力する

スペースを入力する場合は、**[スペース]**を押してください。

### ● 入力した文字を変更する

間違って入力した文字を変更したい場合は、**[←]**または**[→]**を押してカーソルを変更したい文字に移動させます。

**[×]**を押して文字を削除し、正しい文字を入力してください。

文字を挿入する場合は、カーソルを移動させ、文字を入力してください。

**[×]**を押して文字を左側へ1つずつ削除することもできます。削除した後、正しい文字を入力してください。

## セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

### 注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

### 補足

ウイルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧ください。ソフトウェアの提供元にご相談ください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## ドライバーとソフトウェアをインストールする (Windows®の場合)

無線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

### ！ 重要

- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- 画面は、使用している OS により異なります。

## 1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

## 2 本製品の電源が ON になっていることを確認する

## 3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

### 補足

- プラザ画面が自動的に表示されない場合は、[コンピューター (マイ コンピュータ)] をクリックします。(Windows® 8 の場合：タスクバー上の  をクリックし、左側のナビゲーションバーで [コンピューター] をクリックします。)  
CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。
- Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8 でユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、インストールが継続するように選択してください。

## 4 モデル名をクリックする

## 5 [インストール] をクリックする



使用許諾契約の画面が表示されたときは、内容を確認してから [はい] をクリックして進んでください。

### 補足

ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順3からインストールをやり直してください。

## 6 [無線LAN接続] を選択し、[次へ] をクリックする



### 補足

BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し [次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

- 7** ファイアウォール検出画面が表示された場合は、[ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする

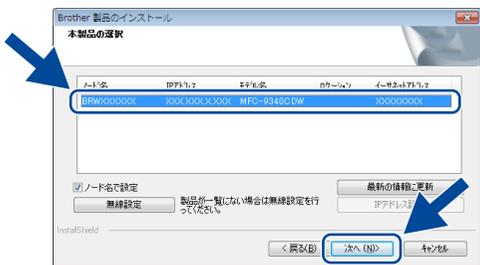


Windows®ファイアウォールを使用していない場合は、以下のネットワークポートを追加してください。追加方法については、お使いのファイアウォールソフトの取扱説明書をご覧ください。

- ネットワークスキャン：  
UDPポート 54925
- ネットワークPCファクス受信：  
UDPポート 54926

ポートを追加してもネットワーク接続の問題が解決しない場合：UDPポート 161、137

- 8** 画面に従って操作すると、以下の画面が表示されるので本製品を選び[次へ]をクリックする



**補足**

- 暗号化方式がWEPの場合で、本製品が見つからないときは、WEPキーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字 / 小文字を正確に入力してください。
- 無線設定に失敗した場合は、[無線設定]をクリックし、表示される画面の指示に従って再設定してください。

- 9** 自動的にインストールが継続する

**！重要**

インストール中は、表示されるウィンドウを閉じないでください。すべてのウィンドウが表示されるまでに、数分かかることがあります。

**補足**

Windows®セキュリティ画面が表示されたときは、チェックボックスを選択して [インストール] をクリックし、インストールを完了させてください。

- 10** ユーザー登録をする場合は [本ブラザー製品のオンライン登録] をクリックし、画面上の手順に従ってユーザー登録を行う

後でユーザー登録をする場合は、[次へ] をクリックしてください。

- 11** セットアップ完了画面が表示されたら、設定したい項目のチェックボックスをチェックし、[次へ] をクリックする

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線  
LAN

Windows®

Macintosh



無線  
LAN

Windows®

Macintosh

付録

## 12 [完了] をクリックして、コンピューターを再起動する

再起動後は、アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンしてください。

### 補足

ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、次のいずれかの操作を行います。

- Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7の場合  
 ([スタート]) - [すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW LAN] を選択し、[インストール診断ツール] をクリックします。
- Windows® 8の場合  
 デスクトップ上の  をダブルクリックし、プルダウンメニューをクリックし、お使いのモデル名を選択します (まだ選択していない場合)。  
 左側のナビゲーションバーで [ツール] をクリックします。

後の操作は画面の指示に従ってください。

**OK!** インストールが完了しました。

### 補足

●インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。

#### ●XML Paper Specification プリンタードライバーのご案内

XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードできます。

(<http://solutions.brother.co.jp/>)

## ドライバーとソフトウェアをインストールする (Macintosh の場合)

無線 LAN で接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USB メモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

### ！ 重要

- 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。
- Mac OS X 10.6.7 以前をお使いの方は、Mac OS X v 10.6.8、10.7.x、10.8.x にアップグレードしてください。
- 最新ドライバーと Mac OS X の情報については、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) を参照してください。  
 (<http://solutions.brother.co.jp/>)

### 補足

BR-Script3 プリンタードライバーを設定する場合は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) を参照してください。

(<http://solutions.brother.co.jp/>)

## 1 Macintosh の電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

## 2 本製品の電源が ON になっていることを確認する

## 3 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、デスクトップ上の [BROTHER] をダブルクリックする

#### 4 [Start Here OSX] をダブルクリックする



#### 5 モデル名を選択し、[次へ] をクリックする

#### 6 [無線LAN接続] を選択し、[次へ] をクリックする



#### 補足

無線設定に失敗した場合、無線LAN設定ウィザード画面が表示されます。画面の指示に従って無線設定を完了してください。

#### 7 以下の画面が表示されるので本製品を選び [次へ] をクリックする



#### 補足

- インストールが完了するまで数分かかります。
- 同じモデル名が2つ以上ある場合は、IPアドレスをもとに本製品を選択します。
- IPアドレスを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒54ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- 以下の画面が表示された場合、お使いのMacintoshの名前（最大半角15文字）を入力し、[次へ] をクリックします。



【スキャン】を押したとき、スキャナー機能のオプションを選択したときに入力した内容が本製品の画面に表示されます。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド パソコン活用編」を参照してください。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する

Windows®



USB

Macintosh

Windows®



有線  
LAN

Macintosh

Windows®



無線  
LAN

Macintosh

付録

## 8 以下の画面が表示されたら【プリンタの追加】をクリックする



## 9 本製品を選択し、【追加】をクリックする



### ●OS X v10.8.xの場合

【ドライバ】プルダウンメニューから【Brother MFC-9340CDW CUPS】を選択する

### 補足

BR-Script3プリンタドライバーを追加する場合は、ポップアップメニューから【プリンタソフトウェアを選択】を選択します

## 10 【次へ】をクリックする



OK! インストールが完了しました。続いて Presto! PageManager をインストールします。手順 11 に進んでください。

## 11 サービスとサポート画面で【Presto! PageManager】をクリックして、ソフトウェアをインストールする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager がインストールされます。

Presto! PageManager をインストールしない場合は、【次へ】をクリックして終了します。

### 補足

Presto! PageManager をインストールすると、ControlCenter2にOCR機能が追加されます。書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作をすることができます。

OK! インストールが完了しました。

# ネットワーク設定の確認と初期化

## ウェブブラウザで管理する

本製品には、HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、標準のブラウザで本製品の設定や管理できるウェブサーバーが備わっています。

### 補足

- Windows® の場合は Windows® Internet Explorer® 8.0/9.0、Macintosh の場合は Safari 5.0 を推奨いたします。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
- ウェブブラウザを使用するには、本製品の IP アドレスが必要です。本製品の IP アドレスは「ネットワーク設定リストを印刷する」で確認することができます。

## 1 ウェブブラウザを起動する

## 2 アドレス入力欄に http://XXXXX/を入力する

(XXXXX は、本製品が使用している IP アドレスまたはノード名です。)  
例) http://192.168.1.2/



### 補足

- ウェブブラウザを使った管理方法については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- オプションでログインパスワードを設定する場合は、ウェブブラウザアクセス時に入力してください。

## ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）

現在のネットワーク設定をすべて初期化できます。

### 補足

この設定では、IPアドレスやメールアドレスなど、すでに設定されているネットワークのすべての情報を初期化します。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

## 1 電源ボタンを押す

## 2 【全てのメニュー】を押す

## 3 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して、画面をスクロールし、【ネットワーク】を押す

## 4 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して、画面をスクロールし、【ネットワーク設定リセット】を押す

## 5 【はい】を押す

## 6 【はい】を2秒間押す

数秒後に本製品が再起動します。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

## ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定を確認するためのネットワーク設定リストを印刷します。

- 1 を押す
  - 2 【全てのメニュー】を押す
  - 3 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して、画面をスクロールし、【レポート印刷】を押す
  - 4 上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して、画面をスクロールし、【ネットワーク設定リスト】を押す
  - 5 【OK】を押す
- ネットワーク設定リストが印刷されます。

### 補足

ネットワーク設定リストのIPアドレスが「0.0.0.0」と印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。1分後に再度、印刷してみてください。

# 色補正と色ずれ補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。  
色補正や色ずれ補正を行うことで、印刷画質を改善することができます。

## 色補正

色補正は、色合いや色濃度を改善します。

### 補足

Windows® のプリンタードライバーをお使いの場合は、プリンタードライバーから補正を行ってください。  
Macintosh のプリンタードライバーをお使いの場合は、ステータスマニターから補正を行ってください。⇒「ユーザーズガイド パソコン活用編」を参照してください。

### 色補正を行う（操作パネルからの場合）

- 1  を押す
- 2 【色補正】 を押す
- 3 【色補正実施】 を押す
- 4 【はい】 を押す
- 5  を押す

## 色ずれ補正

色ずれ補正は、色位置のずれを改善します。

### 色ずれ補正を行う

- 1  を押す
- 2 【自動色ずれ補正】 を押す
- 3 【はい】 を押す
- 4  を押す

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

## CD-ROM内のユーザーズガイドを見るときは

付属のCD-ROMには、下記のユーザーズガイドがPDF形式で収録されています。

- ユーザーズガイド 応用編
- ユーザーズガイド パソコン活用編
- ユーザーズガイド ネットワーク編

### 〔補足〕

ユーザーズガイド（PDF形式）をご覧になるには、Adobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®が必要です。コンピューターにAdobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®がインストールされていない場合は、インストールする必要があります。アドビシステムズ社のホームページ（<http://www.adobe.com/>）からAdobe® Reader®をダウンロードしてください。

### Windows®の場合

#### 1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

#### 2 モデル名をクリックする

トップメニュー画面が表示されます。

### 〔補足〕

ブラウザ画面が自動的に表示されない場合は、[コンピューター（マイ コンピュータ）] をクリックします。（Windows® 8 の場合：タスクバー上の  をクリックし、左側のナビゲーションバーで [コンピューター] をクリックします。）

CD-ROMドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。

#### 3 [ユーザーズガイド] をクリックする



#### 4 [画面で見るマニュアル PDF/HTML形式] をクリックする

収録されているユーザーズガイドの目次が表示されます。



#### 5 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする

ユーザーズガイドが表示されます。

### 〔補足〕

付属のCD-ROMからプリンタードライバー、ソフトウェアをコンピューターにインストールすると、PDF形式のユーザーズガイドも自動的にダウンロードされます。

 ([スタート]) - [すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW] - [ユーザーズガイド] の順にクリックして、見たいユーザーズガイドを選んでください。

## Macintoshの場合

- 1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、デスクトップ上の[BROTHER]をダブルクリックする
- 2 [ユーザーズガイド]のアイコンをダブルクリックする



- 3 製品名を選択し、[ユーザーズガイド]をクリックする  
ユーザーズガイドのリストが表示されます。
- 4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする  
ユーザーズガイドが表示されます。

## Adobe® Reader®でPDFファイルを開く (Windows® 8)

- 1 デスクトップの右下隅にマウスを移動して、メニューバーが表示されたら、[設定]をクリックし、[コントロールパネル]をクリックする
- 2 [プログラム] – [既定のプログラム] – [ファイルの種類またはプロトコルのプログラムへの関連付け]の順のクリックする
- 3 [.pdf]を選択し、[プログラムの変更...]をクリックする
- 4 Adobe Readerをクリックする

[.pdf]のアイコンがAdobe Readerアイコンに変更され、Adobe® Reader®がデフォルトのアプリケーションに設定されます。

接続・  
設置する

コンピューター  
に接続する



付録

## 商標について

「brother」のロゴマークはブラザー工業株式会社の登録商標です。

brotherはブラザー工業株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、およびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Macintosh、OS X、Safari、iPad、iPhone、iPod、およびiPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。AirPrintは、Apple Inc.の商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Acrobat、Adobe、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup、WPA、およびWPS2は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。

AOSSは、株式会社バッファローの商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

トナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因になる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。

©2012 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

©1983-1998 PACIFIC SOFTWAREWORKS, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

©2008 Devicescape Software, Inc. All rights reserved.

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

# 消耗品について

次のメッセージが画面に表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。

- ・まもなくトナー交換です：X ※1
- ・まもなくドラム交換：X ※1
- ・まもなく廃トナーボックス交換

消耗品の交換時期になると、次のメッセージが画面に表示されます。

- ・トナーを交換してください ※2
- ・ドラム交換：X ※1
- ・ベルトユニット交換
- ・廃トナーボックス交換

※1 メッセージの「X」はトナーカートリッジまたはドラムユニットの色を示しています。

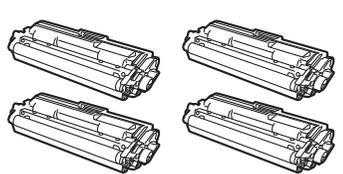
BK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエロー

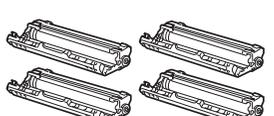
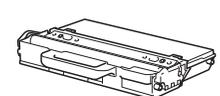
※2 交換する必要のあるトナーカートリッジの色が表示されます。消耗品の詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 補足

ドラムユニットとトナーカートリッジは、それぞれ別の部品です。

### トナーカートリッジ

<b>型番</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準タイプ：TN-291C（シアン） / TN-291M（マゼンタ） / TN-291Y（イエロー） / TN-291BK（ブラック）</li> <li>・大容量タイプ：TN-296C（シアン） / TN-296M（マゼンタ） / TN-296Y（イエロー）</li> </ul>
	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TN-291C/TN-291M/TN-291Y/TN-291BK BK：約2,500枚※3、C/M/Y：各約1,400枚※3</li> <li>・ TN-296C/TN-296M/TN-296Y C/M/Y：各約2,200枚※3</li> </ul>	

ドラムユニット		ベルトユニット		廃トナーボックス	
<b>型番</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4色セット：DR-291CL</li> <li>・ブラック用ドラム：DR-291CL-BK</li> <li>・カラー用ドラム：DR-291CL-CMY</li> </ul>	<b>型番</b>	BU-220CL	<b>型番</b>	WT-220CL
 <p>印刷可能枚数：約15,000枚※4</p>		 <p>印刷可能枚数：約50,000枚※4</p>		 <p>印刷可能枚数：約50,000枚※5</p>	

本製品に付属のトナーカートリッジは約1,000枚（ブラック/シアン/マゼンタ/イエロー）※3印刷ができます。

※3 印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※4 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

※5 A4を印刷した場合、印刷内容などによって異なります。

## 補足

本製品は以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

- ・印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出
- ・現像ローラーの回転数のカウントによる検出

このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

消耗品の交換方法については、⇒ユーザーズガイド 基本編「消耗品の交換」を参照してください。

## 消耗品の購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

### ●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp>

ブラザーダイレクトクラブ

検索

### ●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

### ●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311